

プレスリリース | 2024 January

カール・ハンセン＆サン 新作情報

ウォールナットとオーク材を用いたCH24（Yチェア）日本特別キャンペーン 2024年1月発売スタート



カール・ハンセン＆サンは、1950年に発表され、名作として愛されているハンス J. ウェグナーの名作「CH24」（Yチェア）の日本特別キャンペーン商品として、ウォールナットとオーク材で構成される「Oak x Walnut Mix」の販売を、2024年1月20日（土）より数量限定にてスタートします。

通常は単一の樹種で製作されるCH24ですが、今回の限定バージョンは、2つの樹種をミックスした特別な仕様で、フレームには明るい色味のオーク材を用いて軽快なデザインとしながらも、汚れやすいアームなどの箇所には色の濃いウォールナット材を用いて汚れが目立ちにくいよう仕上げています。

本作は、使用者目線に立ち、工夫しながらデザインに取り組んだ、ウェグナーの製作哲学へのオマージュも込められています。

経年変化で濃い茶褐色へと変化するオーク材と、淡い褐色へと変化するウォールナット材の組み合わせのため、長年のご使用により、ひとつの樹種で製作された椅子では感じられない木材の経年変化を、そして2つの樹種の色味が徐々に近接していく様子も楽しむことのできる一脚です。

日本では、オーク材とウォールナット材は、テーブルや床材などで、特に人気の高い樹種です。この人気の2種を組み合わせた本作は、日本のインテリアに美しくなじむデザインでもあります。

加えて、日本市場に向け、通常45cmのシート高を、1950年発売時のオリジナルサイズであり、かつ、日本人が使用しやすい43cm で用意しました。

この特別なミックス仕様のCH24で、ウェグナーの製作哲学や木材の経年変化の魅力などをじっくりと味わっていただければ幸いです。

* 2種の樹種ミックス仕様およびシート高43cmは、今までもオーダー可能でしたが、受注生産で時間とコストのかかる製品でした。今回は、ご注文いただいてからすぐに納品可能で、かつ、お手頃な価格となっています。



CH24とハンス J. ウェグナー

1924年に生まれたハンス J. ウェグナーが、1950年に発表したCH24はベストセラーとなり、多くの方に愛されてきました。

その特徴的な背もたれの形から通称「Yチェア」の愛称で親しまれるCH24は、家具デザイナーであるハンス J. ウェグナーがカール・ハンセン＆サンのために1949年にデザインし、1950年に販売が開始されました。それ以来、一度も途切れることなくデンマークで製造を続け、カール・ハンセン＆サンならびにウェグナーの代表作というだけでなく、デンマークデザイン全体のアイコンのような存在です。

製品情報

製品名 CH24 Oak & Walnut Mix

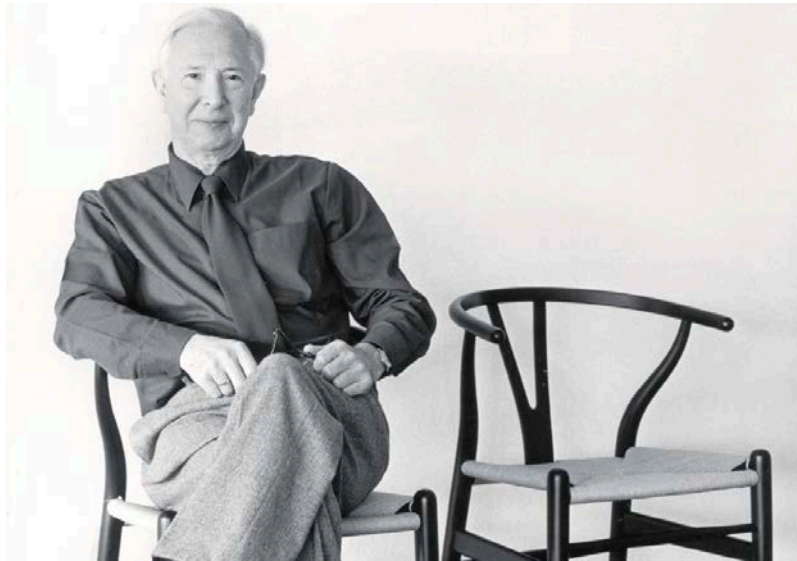
サイズ (cm) 高さ 76、シート高 43、奥行き 51、幅 55

参考小売価格 162,800円 (税込)

素材 フレーム アーム&Yパーツ：ウォールナット その他パーツ：オーク
座面 FSC®認証ペーパーコード (FSC C135991)

発売開始 1月20日 (土) ※在庫がなくなり次第販売終了

Hans J. Wegner (ハンス J.ウェグナー) プロフィール (1914 – 2007)



数多くの名作を残し、20世紀を代表する才能あふれる家具デザイナーのひとり、ハンス J.ウェグナーはデンリッシュデザインの海外進出に大きな役割を果たしたほか、1950年、60年代には一般の人々がそれまで抱いていた家具へのイメージを一掃するような家具を次々と発表し、人々に大きな影響を与えました。椅子のデザインを追求し、500以上のデザインをしていることから、椅子の巨匠としても知られます。構造的にも意匠的にも完璧と言える接合部が、ウェグナーデザインの特徴となっていますが、これはウェグナーの素材への探究心と木材に対す深い造詣があるからこそ実現できたデザインと言えます。またミニマリストックでオーガニックなフォルムもウェグナーデザインの大きな特徴となっています。

1914年、靴職人を父にデンマークとドイツの国境の町、トゥナーに生まれました。家具職人H.F. スタルベアグの元で家具を学び、17歳で家具職人の資格を取得。初めてデザインを経験したのもこの工房でした。20歳でコペンハーゲンに移り、1936年から1938年まで工芸スクールに在籍し、その後デザイナーとしての活動を開始しました。

1940年、ウェグナーはアルネ・ヤコブセンとエリック・ムラーが担当する、オーフス市（デンマーク第二の都市）市庁舎の建築プロジェクトに参加し、そこに納める家具をデザインしました。またデンリッシュデザイン界に大きな貢献を残した家具工房、ヨハネス・ハンセン社との共同作業もこの年に始まりました。

1943年 自身のデザイン事務所を開設し、1944年 中国の明朝時代の椅子に影響を受けたチャイナチェアシリーズの最初の作品となる椅子をデザインしました。このチャイナシリーズ最後の椅子となるのが1949年にデザインされたCH24（Yチェア）です。Yチェアは、カール・ハンセン＆サン社で翌年の1950年から生産され、今日ウェグナーの最も成功をおさめた椅子となっています。

ルニグ賞（1951年）、第8回国際デザイン賞（1997年）はじめ、デザイン界における各種の賞を数多く受賞しています。また、デンマーク王立芸術アカデミーの名誉会員（1995年）、英国王立美術大学からは名誉学士号（1997年）が贈られて、その作品はニューヨークのMOMAからミュンヘンのディ・ノイエ・ザムルングまで、世界中の著名な美術館でコレクションされています。2007年1月、92歳で他界しました。

プロフィールの詳細は下記よりご覧いただけます。

https://presscloud.com/file/37/376365555870643/JP_Hans_J_Wegner_designer_profile.pdf

プレス関係のお問合せは下記までお願いいたします。

カール・ハンセン＆サン ジャパン株式会社

ブランド コミュニケーション マネージャー 阿部理歩 AYAHO ABE MAIL : ayab@carlhansen.jp

カール・ハンセン＆サン ジャパン PR SUPPORT

株式会社ハウ MAIL : chs_pr@how-pr.co.jp TEL : 03-5414-6405

メディア掲載時のクレジットは下記記載をお願いいたします。

お客様お問合せ先：

カール・ハンセン＆サン フラッグシップ・ストア東京/大阪 <https://www.carlhansen.com>

もしくは

カール・ハンセン＆サン フラッグシップ・ストア東京 03-5413-5421